

アワビとウニの生育を促すバイオマス飼料の有効活用法の開発

元正栄 北日本水産株式会社 + 北里大学海洋生命科学部

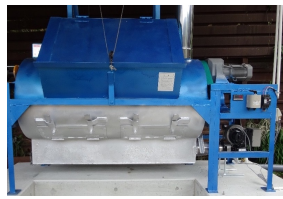
近年、海水温の上昇や磯焼け域の拡大などの影響により、アワビやウニなどの冷水性高級魚介類の漁獲量は激減している。今後、アワビやウニの生産力を強化するためには、飼料を与えて蓄養・養殖する事業は極めて重要な役割を果たす。そのためには、栄養価が高く機能性に富む安価な新規飼料を開発し、アワビやウニの生育を促す有効活用法を必要とする。このような背景の下、当社は北里大学海洋生命科学部と連携して、地元で生産される水産物、農作物や畜産物の加工後に生じる未利用資源を配合したバイオマス飼料のアワビやウニの生育や身入りに及ぼす効果を検証し、有効活用するための技術開発を進めている。

未利用資源の一次加工

素材の入手



素材の粉碎・乾燥



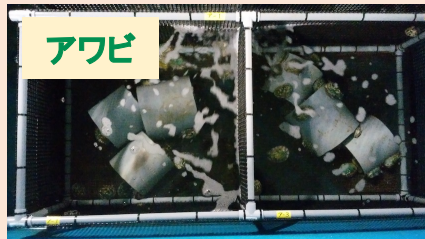
微粉末化



バイオマス飼料



飼育試験



バイオマス飼料の有効活用法

身入りを促す技術



種苗の生育を促す技術



上段はバイオマス飼料を、下段は市販飼料を与えて飼育したアワビとウニ

- ・ 地域未利用資源の栄養価と機能性に基づいて素材を選定し、アワビとウニの生育および身入りに及ぼす効果を評価
- ・ 栄養価が高く機能性に富む地域未利用資源を配合したバイオマス飼料の有効活用技術を開発

アワビとウニの生産力を強化する蓄養・養殖を展開